

動摩擦係数測定装置 「 μ テスタライト」

【概要】

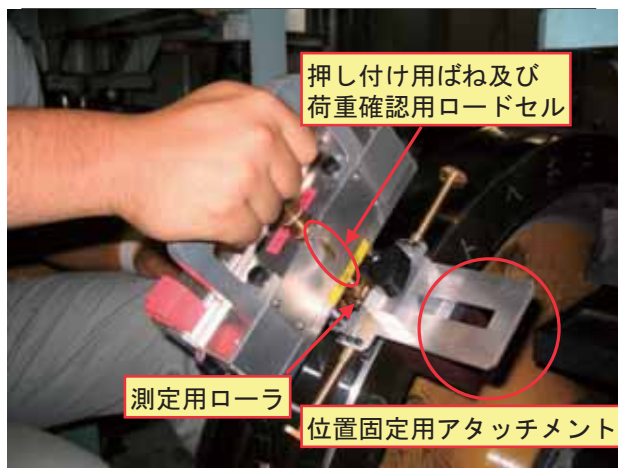
本装置は、車両走行時の脱線や空転滑走等に大きな影響を及ぼす要因の一つである車輪とレール間の摩擦現象を調査するために開発したもので、在姿車両の車輪踏面およびフランジの動摩擦係数測定が可能です。

【特徴】

車両在姿状態で車輪への押し当て測定が可能で、特別な場合を除き、測定車両をピット線に入線させる必要はありません。

車輪踏面やフランジ部が測定可能で、アタッチメントの装着により、レールや平板の簡易な測定にも対応可能です。

測定部の荷重設定は数値とバー表示により確認され、センサ出力は自動演算されて測定直後に摩擦係数として数値表示されます。測定データは波形としての保存も可能です。



μ テスタライトの外観

【用途】

実車輪やレール、実験装置の軌条輪やしゅう動部分、平板状物体等の摩擦係数測定が可能です。また、各種油脂類が介在した場合の摩擦係数への影響等を調査可能です。

